

ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

新入生説明会でお願いしたこと

校長 吉田 直美

2月1日に、令和5年度入学の新1年生保護者を対象に説明会を行いました。その中で私が挨拶する機会がありましたので、内容をお知らせいたします。

2点話しました。

1点目は、学校教育目標です。「命 はなまる！」であることを伝え、児童、保護者、地域の皆さんに浸透しているので、今日いらした皆さんもぜひ覚えていただけると幸いですと話しました。新1年生保護者の半分以上の方は、すでに兄弟が本校に在籍している方ですので、全員が初耳ということではなかったのですが、改めてお伝えしました。

2点目は、入学までに家庭教育でお願いしたいことを話しました。たった1つだけですが、「名前を呼ばれたら、元気よく『はい』と返事ができること」ということです。返事は、呼んだ相手と呼ばれた自分との一番初めのコミュニケーションであること、大人になれば自然にできることではなく幼少期からのしつけや教育が必要であること、学校に入学するから必要なのではなく、これから社会で活動するときに「返事もできない大人」になってほしくないこと、昔から「立つより返事」と言われるくらい大切なスキルとされていることなど、その必要性と大切さを伝えました。

相手に聞こえるように元気よく返事のできることが子供のこれからの健やかな成長の糧としてどれだけ大切であるか。返事のできることが、「おはようございます」「さようなら」のあいさつができることに繋がり、さらに「ありがとう」「ごめんなさい」が言えることにも繋がっています。これは長年この仕事に携わってきた者として実感していることです。元気のよい返事とあいさつが響く稲越小学校であることを願っています。

小学校生活最後の校外学習

～国会議事堂と東京スカイツリーへ～

2月3日（金）6年生が校外学習に行きました。行きのバスでは、自分たちが調べた国会議事堂豆知識を全員が披露。事前学習がよくできていました。通常国会会期中ということもあり、予定していた特別枠の参議院体験プログラムの実施が可能かどうか未定でしたが、無事に実施できました。議事堂内には国産の様々な石材が使われています。参議院の中央広場や階段の壁は沖縄県産サンゴ石灰石できており、その中にアンモナイトや魚の骨などの化石を見ることができました。

その後、官庁街ではレンガ造りで有名な法務省やアニメによく出てくる警視庁を見て、皇居、皇居と東京駅を結ぶお馬車通り、秋葉原と抜け、東京スカイツリーへ。到着後早速ランチタイム。ソラマチタベテラスにおいてたこ焼き、うどん、そば、丼ものなどの中から1000円以内で好きなものをチョイス。低学年ではできない6年生ならではの校外学習の一コマでした。スカイツリー展望台では、高所が苦手な子が思った以上に多く、窓側に近づくのを控えていた子もいました。

帰りのバスは、DVDを鑑賞しながら帰校。ぐっすり眠っている子もいました。

校外学習で大切なのは、実施する前後の学習です。どのくらい事前学習できるかにより当日の興味関心の度合いが違ってきますし、実施後の振り返りの充実度も違ってきます。小学生生活最後の校外学習が、子供たちにとって有意義であったことを願っています。